

シュコンカスミソウの栽培技術の確立

第1報 シュコンカスミソウの作型設定

後藤 哲・東禮一郎 (大分県温泉熱利用花き園芸試験場)

Satoshi GOTO and Reiichiro HIGASHI: Establishment of Cultural Technique of *Gypsophila paniculata* L.

1. Establishment of Cultivation Type

高冷地におけるシュコンカスミソウの作型を確立するため、苗(株)の資質およびその定植・摘心時期について検討したのでその結果を報告する。

1. 試験方法

供試品種にプリストル・フェアリーを用い、標高900mの飯田高原の雨よけハウス内で試験した。供試苗(株)は市販苗(メリクロン苗)、挿芽苗(市販苗1作株を親株として定植の30~40日前に挿芽)、1作株(前年市販苗を1作した古株を3月21日に改植しておいたもの)、冷蔵株(市販苗1作株を3月21日に堀上げ、定植期まで2℃程度で冷蔵)について検討した。

市販苗・挿芽苗については3月12日から5月24日まで2週間おき、6月7日から7月19日までは1週間おきに定植し、定植後2週間目に摘心した。この摘心期に合わせて1作株は地際で刈り込み、冷蔵株は出庫して定植した。

2. 結果および考察

1) 市販苗と挿芽苗はいずれも摘心後55~90日で開花し、凍結して調査を終わるまでの全期間にわたり正常な切花が得られた。両者とも4月下旬~5月上旬摘心は開花揃いがよく、7月上旬、中旬の短期間に集中して咲くが、5月下旬以降の摘心では開花期は分散した。両者を比較すると5月下旬までの摘心では挿芽苗が5~10日早く開花したが、それ以降の摘心では逆転し、市販苗の方が10~20日早く開花した。

切花時の形質をみると、草丈では市販苗の方が、切花重と節数では挿芽苗の方が大きな値を示す傾向であった。総合的に判断して市販苗の方が品質的にやや優れた。

また、9月下旬以降の開花の場合、側枝の伸びが非常に良く、主枝より高い位置まで伸びる傾向が認められた。

2) 1作株については4月下旬~5月上旬刈込みで7月上旬~8月上旬に良品質な切花が得られたが、それ以降の刈込みでは品質が極端に低下し、奇形花や短細莖のまま開花するものがほとんどであった。しかし、7月下旬以降の刈込みでは10月中旬以後に再び正常な開花に回復する傾向が認められた。特に側枝が主枝を上回って伸長し側枝を中心とした採花で比較的良好な切花が得られる。刈込み時の株の状態として発蕾期~開花始期の刈込みは株の枯死率が高かったが、開花期以降の刈込みでは株の枯死はなかった。

3) 冷蔵株については5月上旬~下旬の定植で7月中~下旬に比較的良好な切り花が得られたが、同時期の1作株刈込みに比べ劣った。それ以降はほとんどが奇形花となり、また定植後枯死する株が多かった。

以上の結果標高900m程度の高冷地における8、9、10月採花のための新苗の摘心時期は、市販苗でそれぞれ5月下旬~6月中旬、6月下旬~7月上旬、7月中~下旬、挿芽苗でそれぞれ5月下旬、6月下旬、7月中~下旬であると考えられる。ただし、10月以降は夜間ハウスを保温し開花を促進させる必要がある。

1作株の利用として4月下旬~5月上旬の刈込みで7~8月中旬出荷と、7月下旬~8月上旬刈込みで10月以降積極的に保温することにより、側枝を中心として採花する方法に実用性があるものと考えられる。

株冷蔵については夏秋切りにおける実用性は認められなかった。

第1表 開花状況および採花時の調査

| 摘心期 | 市 販 苗 | | | 挿 芽 苗 | | | 1 作 株 ※ | | | 冷 蔵 株 | | |
|------|-------|-----|-----|-------|-----|-----|---------|-----|-----|-------|-----|-----|
| | 開花日 | 採花率 | 商品率 | 開花日 | 採花率 | 商品率 | 開花日 | 採花率 | 商品率 | 開花日 | 採花率 | 商品率 |
| 月日 | 月日 | % | % | 月日 | % | % | 月日 | % | % | 月日 | % | % |
| 4.26 | 7.19 | 100 | 100 | 7.9 | 100 | 100 | 7.14 | 100 | 100 | | | |
| 5.10 | 7.19 | 〃 | 〃 | 7.15 | 〃 | 〃 | 8.13 | 100 | 〃 | 7.20 | 100 | 100 |
| 5.24 | 8.13 | 〃 | 〃 | 8.4 | 〃 | 〃 | 8.14 | 100 | 63 | 7.30 | 100 | 100 |
| 6.7 | 8.16 | 〃 | 〃 | 9.2 | 〃 | 〃 | 全株枯死 | | — | 8.14 | 100 | 18 |
| 6.21 | 8.20 | 〃 | 〃 | 9.2 | 〃 | 〃 | 8.27 | 100 | 27 | 8.25 | 100 | 0 |
| 7.5 | 9.16 | 〃 | 〃 | 10.6 | 〃 | 〃 | 9.13 | 100 | 0 | 9.30 | 100 | 0 |
| 7.19 | 9.26 | 93 | 〃 | 10.9 | 88 | 〃 | 9.29 | 52 | 0 | | | |
| 8.2 | | 29 | 〃 | | 3 | 〃 | | 13 | 50 | | | |

注) ・開花日: 主枝の頂部が収穫適期となった日
 ・採花率: 株の凍害が発生した11月8日以前に採花できた主枝の割合
 ・商品率: 採花した主枝のうち出荷できる程度以上の品質の割合